

(報告様式第3号)

改善計画書

事業者名 (特別養護老人ホーム わにつか荘)

(令和2年6月9日 作成)

改善に向けた事業者のコメント	今回の第三者評価の受審を受け、改善に要する項目については真摯に前向きに取り組み、早急に改善ができるものから計画とおりに実施していきたい。							
短中長期	No	課題・改善点	達成目標	期間	開始時期	達成時期	具体的改善策 (人・予算・情報・手順等)	担当
短期間で出来ること	1	利用者一人ひとりに合わせた生活スタイルや、趣味などを活かした余暇活動の支援が十分できていない。	余暇活動の充実	1年間	2020年7月	2021年6月	① 個々の身体能力に合わせた運動を実施する。(理学療法士による集集体操) ② 個別での頭と体の体操を計画、実施する。 ③ ユニット単位での趣味などを活かした活動、行事を計画する。 ④ 個人からの希望(墓参り・外食・帰省等)は適時、担当者が起案を上げ対応する。	PT 支援員
中・長期間でできること	1	外部研修での習得した技術を活かした支援ができていない。	習得した口腔ケアの知識や技術を継続する。	2年間	2020年10月	2022年9月	① 口腔ケアの習得した技術を継続するため外部講師研修の収録ビデオ等を活用し知識や技術の継続を図る。	主任 支援員
	2	施設内から地域に向けた研修や施設機能を活かした施設の開放が不十分である。	施設を開放し地域住民に活用していただくとともに、専門職の研修を地域住民に向けて行う。	3年間	2020年6月	2023年3月	第6次宮崎市地域福祉活動計画に基づき、自施設で取り組める内容を検討する。また、自施設で行っている自立支援事業者の生き生き教室や介護予防事業の取り組みを地域にアピールすると共に、専門職による研修の充実を図っていく。	地域支援 課長 生活相談員

	3	職員一人ひとりの目標管理の仕組みが構築されていない。	人材育成に向けた目標管理の仕組みを構築する。	3年間	2020年8月	2023年3月	①法人の人材育成部会が中心となり仕組みを構築する。	施設長 副施設長 課長
	4	災害時における地域との連携が不十分である。	福祉避難所としての機能を発揮し、BCP計画に基づき地域との連携を図ることができる。	3年間	2020年6月	2023年3月	福祉避難所としてのBCP計画の見直しを行い、地域住民との防災訓練を定期的実施できるようにする。	総務課長 生活相談員/
今後検討すること	1							